

ロボフレンド (1987)

TOO MUCH

メディア 映画

ジャンル SF

製作国 アメリカ

時間 87分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

両親とともに日本に来たスージーは日本語が喋れず寂しい思いをしていたが、そんな彼女のために父親の友人である日本人技術者は最新のロボット“TM”（Too Muchの略）を紹介する。スージーの帰国の日が来たが、TMと別れたくないスージーはTMとともに姿をくらます。彼らを追う警察にTMを狙う悪い科学者が絡み、大騒動が持ち上がるというジュヴナイルおなじみのパターン。あくまでもアメリカ人少女の体験する“伝統とハイテクの国ニッポン”が舞台であって、まだどこか現実の日本国を誤解している。アメリカ映画でありながらロボット・デザインに日本のアニメ畑のデザイナーを起用したところが興味深いが、“スタジオぬえ”の経歴からこの作品は意図的に外されているような気がする。

【クレジット】

監督 エリック・ローシャ Eric Rochat
脚本 エリック・ローシャ Eric Rochat
ジョアン・ライン
撮影 木村大作
音楽 ジョージ・M・カントン
出演 ブリジット・アンデルセン Bridgette Andersen
防平盛清
渡辺裕之
ウガンダ
デヴィッド・N・スペンサー David N. Spencer
チャー・フォンタナ